



「一日保育士体験」の効果 ～保護者のアンケート分析より

○高木早智子 高田綾 大谷光代
浅川弘子 保泉裕美 滝本真理子
園部浅子（親心を育む会）

目的：一日保育士体験の効果を測る



埼玉県保育関係者有志の会『親心を育む会』と会員園では、2007年以来、子どものため、親子の絆づくりのために取り組んできた。「一日保育士体験」もそのひとつである。保護者が1日を園の中で過ごす「一日保育士体験」の効果は大きく、会員園の中でも毎年恒例の保護者支援の行事であった。こちらの内容は、2012年発行『一日保育士体験のすすめ 保育園で育む親心』（親心を育む会著 大修館書店）の書籍のなかでも紹介している。

しかし、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、2020年から「一日保育士体験」を自粛せざるを得ない状況となる。2023年5月に同感染症が5類感染症移行になったことを受け、感染対策に留意しながら再開された「一日保育士体験」。3年という自粛期間を経て、改めて今回、「一日保育士体験」の効果を保護者アンケート分析から明らかにすることが、本研究の目的である。

方法



○調査期間は2023年6月下旬～2024年2月末

○調査対象は「親心を育む会」役員の園とその姉妹園である埼玉県内の保育所、幼保連携型認定こども園、小規模保育事業所の13園で、一日保育士体験を実際に行った保護者

○一日保育士体験終了直後、または遅くともその日のうちに、Googleフォームでアンケートに回答

アンケート内容 その1

1. 保育士体験を終えて、今の率直な気持ちをお答えください
(複数回答可)

楽しかった 大変だった 大変ではなかった 有意義だった
疲れた 難しかった 疲れは感じない つまらなかった
不快だった その他

2. 一日保育士体験を…

またやりたいと思う①～⑥もうやりたくないと思う

3. 今回の保育士体験をする前、この体験について正直なところ、
どう思っていましたか

まったくやりたくなかった①～⑥とてもやりたかった

4. 一日保育士体験で、園での我が子の姿には、自分の知っている
我が子の姿と違っている面があった

特に何もなかった①～⑥たくさんあった

5. 4で少しでも「あった」と感じた方に質問です。それはどのようなこと
ですか？ (自由記述)

6. 保育士体験をしたことで、我が子と他の子どもの成長発達について…

これまで知っていた以上の気づきはなかった①～⑥これまで気づかなか
った新しいことに気づけた

7. 保育士体験をしたことによって、次の子ども (第2子、第3子、そ
れ以上) を持ちたいと思いましたか

特に思わなかった①～⑥とてもそう思った

8. 保育士体験をしたことによって、子どもとのかかわり方について得ら
れたヒントが…

特に何もなかった①～⑥たくさんあった

9. 8で少しでも「あった」と感じた方に質問です。それはどのようなこと
ですか？ (自由記述)

10. 保育士体験をしたことによって、園での一日の生活の流れを…

まったく把握できなかった①～⑥とても把握できた

アンケート内容 その2

11. 園での給食は子どもの発達に合わせて提供されている
と思いましたが

まったくそう思わなかった①～⑥とてもそう思った

12. 保育士体験をしたことによって、保育者の仕事内容につ
いてこれまで以上に…

知ることができた①～⑥知ることはできなかった

13. 保育士体験をしたことで、担任等、園の職員と話をし
やすくなったと思いますか？

とても話しにくくなった①～⑥とても話しやすくなった

14. 保育士体験をしたことで、安心して園に預けることが
できているという気持ちが…

とても弱くなった①～⑥とても強くなった

15. あなたの事を教えてください：子どもとの関係

子どもの母親 子どもの父親 その他

16. あなたの事を教えてください：年齢

20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 50歳代以上
答えたくない

17. あなたの事を教えてください：体験したお子さんの令和5年4月1日時点
での年齢（同日に複数のお子さんと体験された場合は、メインで体験された
お子さんの年齢）

0歳 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳

18. あなたの事を教えてください：一日保育士体験の体験回数（今回を含む）

初めて 2回目 3回目 4回目 5回目以上

19. あなたの事を教えてください：体験した園の形態

保育所・保育園 幼稚園 認定こども園 小規模保育事業所 不明

20. あなたの事を教えてください：体験した園の定員規模（大体で結構です）

20人以下 ～40人 ～60人 ～90人 ～120人 120人以上

結果：回答者の属性



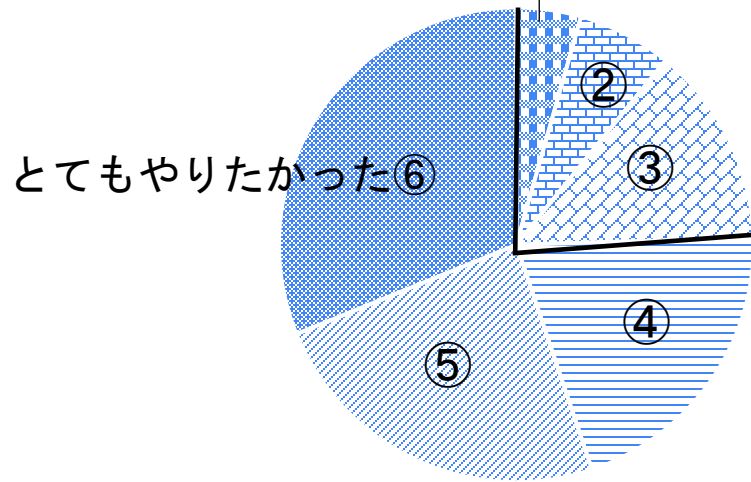
回答者数 591人（令和6年2月29日時点）

続柄	人	保護者の年齢	人	一日保育士体験の回数	人	子どもの年齢	人
父親	135 (22.8%)	20代	78 (8.1%)	初めて	260 (44.3%)	0歳	28 (4.7%)
母親	453 (76.6%)	30代	362 (61.3%)	2回め	131 (22.2%)	1歳	87 (14.7%)
父母以外	3 (0.5%)	40代	144 (24.4%)	3回め	74 (12.5%)	2歳	104 (17.6%)
		50代以上	5 (0.8%)	4回め	47 (8.0%)	3歳	101 (17.1%)
		答えたくない	2 (0.3%)	5回め以上	79 (13.4%)	4歳	115 (19.5%)
						5歳	156 (26.4%)

結果：保護者自身について



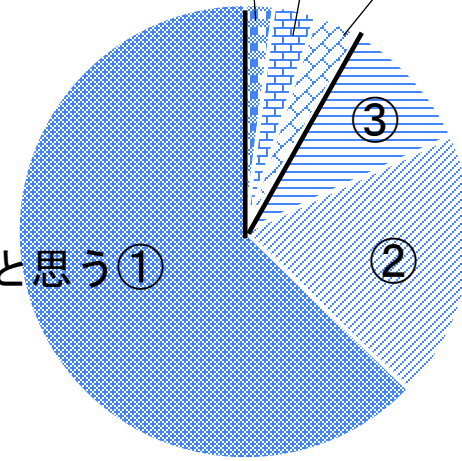
まったくやりたくなかった①



とてもやりたかった⑥

もうやりたくないと思う⑥ ⑤ ④

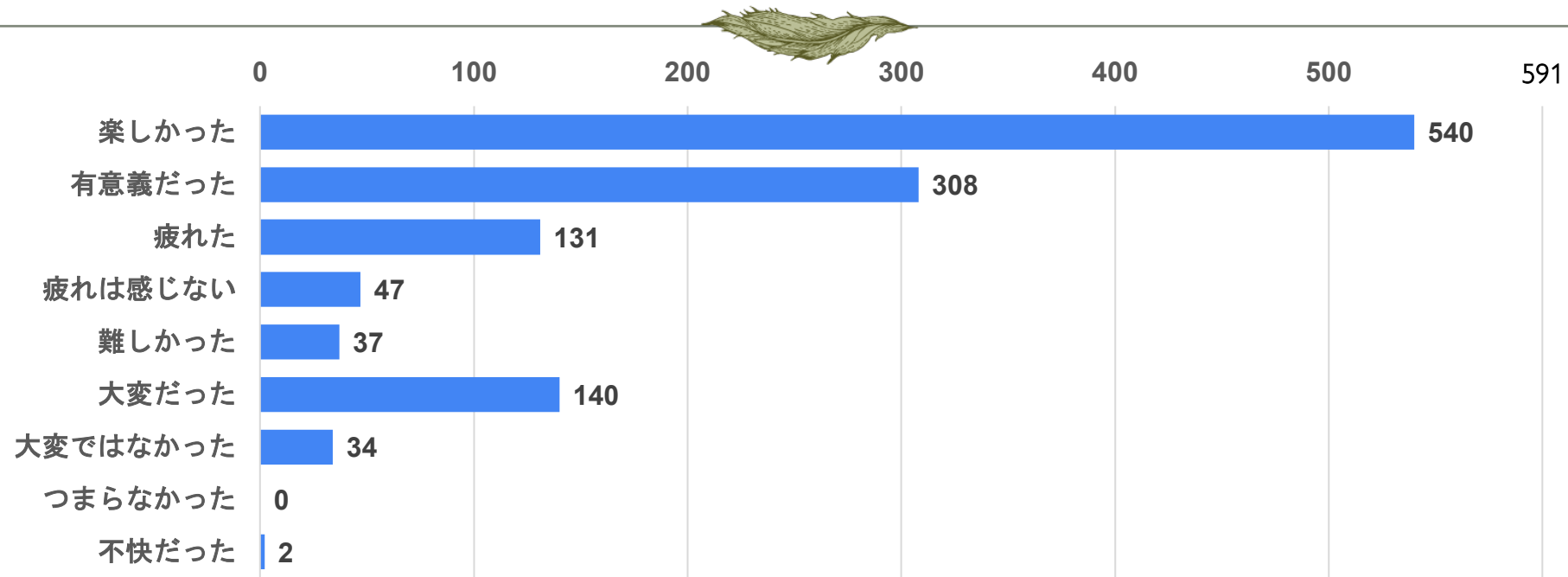
またやりたいと思う①



★「今回の保育士体験をする前、この体験について、正直なところ、どう思っていましたか」の問いに対し、肯定的な回答が75.4%

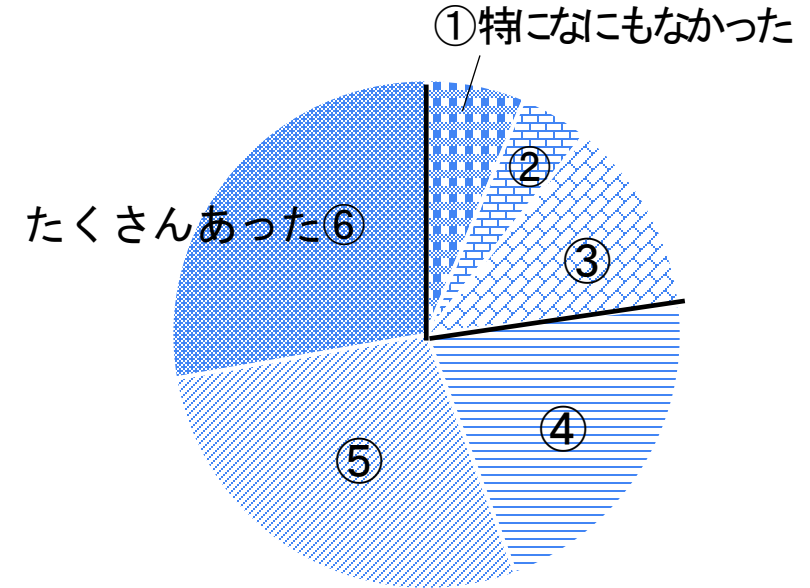
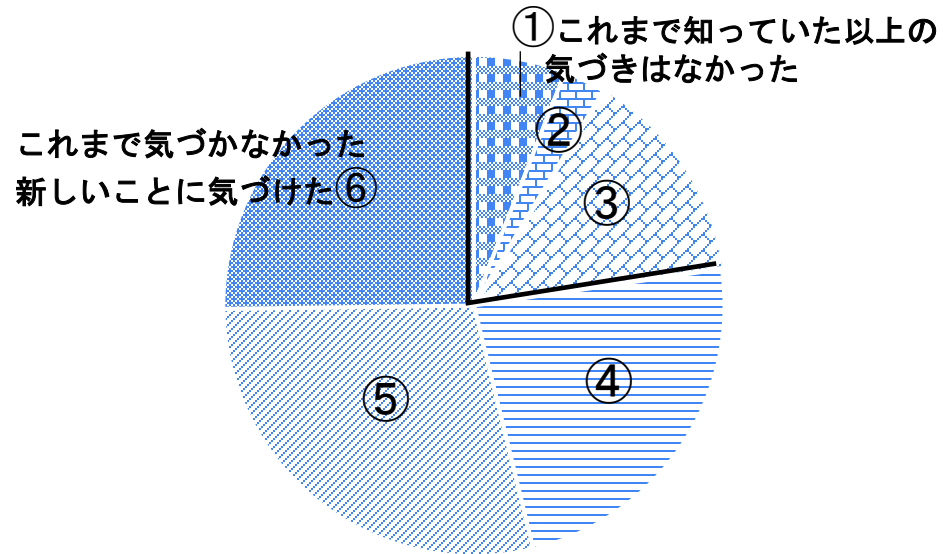
★一日保育士体験をどう思うかとの問いに対しては肯定的な回答が91.8%を占める

結果：保護者自身について



★「保育士体験を終えて、今の率直な気持ちをお答えください（複数回答可）」についても「楽しかった」は回答者の91.4%が選択し、「有意義だった」も半数を超える

結果：子どもに対して

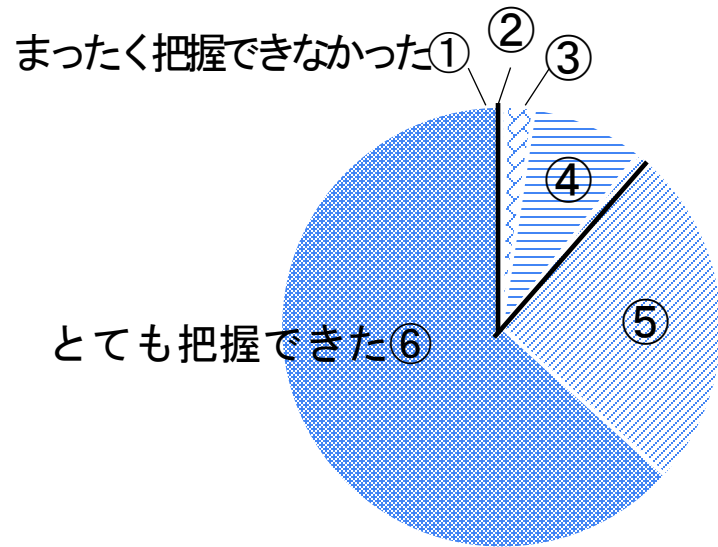


★保護者への「我が子と他の子どもの成長発達について新しいことに気づいたか」「子どもとのかかわり方について得られたヒントがあったか」という質問それぞれに対し、「あった」と答えた割合がいずれも8割近くを占めたことから、一日保育士体験を通じて、保護者の「子どもへの理解度」が進んだことがわかる。

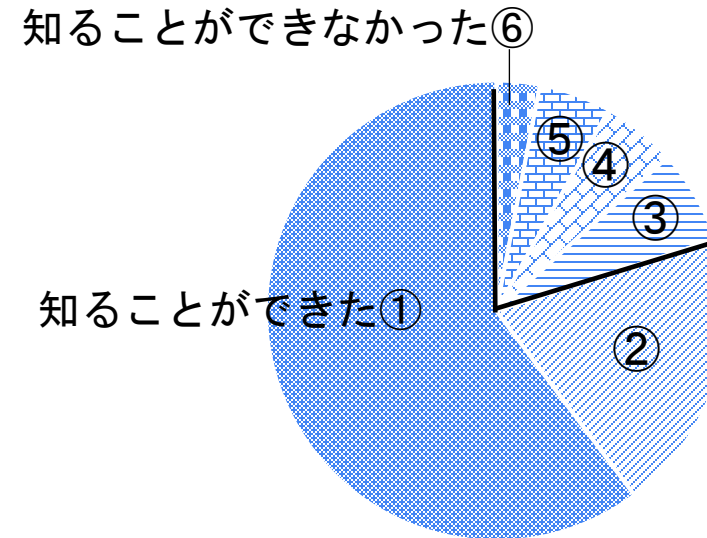
また、一日保育士体験を通じて、保護者が園に対する安心感を強めた点は、子どもの園に対する安心感を強めたことにも通じる結果である。

結果：園に対して

一日保育士体験をしたことで、園での生活や給食に対して、また職員や園に対しての意識がどのように変化したかを問う項目について以下のような結果となった。

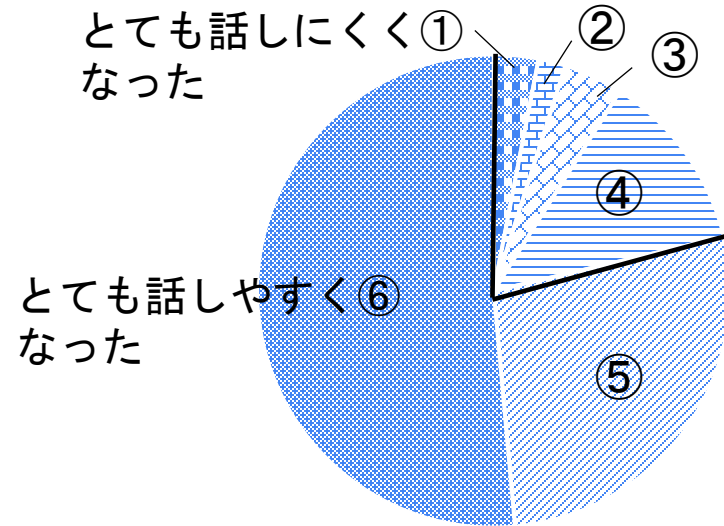


★園での一日の生活の流れについては「とても把握できた」との回答が63.3%だった。スケール5を選んだ回答者を合わせると89.4%でほとんどの回答者が一日の流れを把握できたという感想を得たと言える。

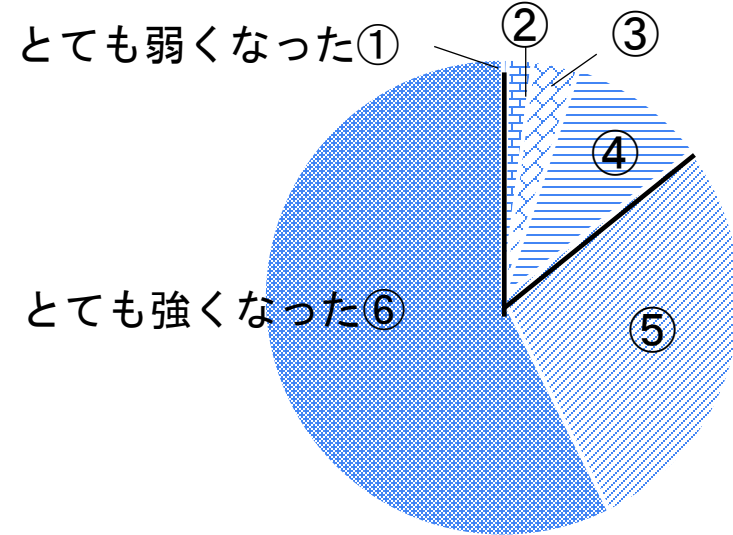


★保育者の仕事内容についてこれまで以上に知る事ができたと回答した保護者は60.3%で、スケール2を選んだ回答者と合わせると80.0%となる。

結果：園に対して



★職員ととても話しやすくなったと思うという回答は51.3%だがスケール5を選んだ回答者と合わせると78.8%となり、8割近くの保護者が職員と話しやすくなったと感じたことがわかる。



★園に安心して預けることができるという気持ちの変化についての項目では、その気持ちがとても強くなったという回答が57.4%、スケール5を選んだ回答者数を合わせると85.5%となり、一日保育士体験の体験者の8割以上が園に対する安心感を強めていたことがうかがえた。

考察



今回、44.3%が初めての参加だったことは、新型コロナウイルス感染症の流行のもと、それまで以上に子どもの園での姿を見ることができなかった保護者が、この機会に積極的に参加してきたことを示していると言え、一日保育士体験に対する変わらぬ関心の高さが実際の数字からもうかがえた。また、事前の期待感と事後の感想も肯定的な回答が多数を占めた。

「親心を育む会」の会員園では、日頃から、保護者の子どもとの関わりを増やすような働きかけをしており、保護者は自分の子どもの姿をよく見ていると想定された。しかし、アンケートでは、8割近い保護者が「自分の知らない子どもの姿を見ることができた」と答えており、集団保育の場に保護者が参加し、集団の中での子どもの姿を見る大切さも示唆された。

考察



新型コロナウイルス感染症の流行を経ても、保護者にとってこの「一日保育士体験」は園と家庭双方にとって良い効果をもたらすことがアンケート結果から明らかになった。「一日保育士体験」を導入しようとする際、園が懸念する「働いている保護者にとって、仕事を1日休んで園に来るのは抵抗があるのではないか」という点も、今回のアンケート結果を見る限り杞憂であるとわかる。なにより、一日保育士体験を通じて、保護者が園に対する安心感を強めた点は特筆に値する。

結果として、概ね好意的な回答が多いが、自由記述の分析や、保護者の性別、子どもの年齢、体験回数等とのクロス集計など、より詳しい分析を今後行い、保護者の変化等を明らかにして次回の発表へつなげたい。



ご覧いただき
ありがとう
ございました



親心を育む会HP



過去の研究データは
こちらからご覧いただけます